

SAMPLE



フェアな価格 確かな信頼

バンカーオイル

Bunker Oil

試読 >

お申し込み >

☆RIM BUNKER OIL INTELLIGENCE DAILY

★No. 9714 Aug 29 2024

Copyright(C) 2024 Rim Intelligence Co. All rights reserved.

—TOKYO, 12:30 JST Aug 29 2024<Assessment Closing Time>

◎お知らせ

○季刊誌『エネルギー通信』第21号発売のお知らせ

リム情報開発は8月20日、エネルギーの「いま」をまとめて把握できる季刊誌『エネルギー通信』第21号を発行しました。今号では、政府が行っている石油・ガス・電気に対する価格激変緩和措置をまとめました。また、脱炭素化に向けた世界の動きとして、アンモニアや水素などの新燃料の動向、化石燃料のカーボンニュートラル化、脱炭素化に取り組む自動車業界の最新事情を取り上げました。『エネルギー通信』第21号でぜひご覧ください。

『エネルギー通信』は、WEBで閲覧いただくことができます。

お申込み・お問い合わせはこちら

URL: <https://www.rim-intelligence.co.jp/contents/info/eneletter/>

エネルギー通信チーム TEL: 03-3552-2411 / Email: info@rim-intelligence.co.jp

OPRA原則遵守に関する検証報告書の公開

リム情報開発は2023年12月20日、証券監督者国際機構 (IOSCO) により定められた石油価格報告機関 (PRA) に対する原則の遵守に関しまして、合理的保証に基づく検証報告書をウェブで公開しました。当社が発刊する全ての日刊レポートが対象となります。

<対象レポート>

バンカーオイル、原油・コンデンセート、アジア石油製品 (Products)、LPG、ローリーラック、ジャパン石油製品、石油化学、LNG、電力

<https://www.rim-intelligence.co.jp/contents/info/pramenu4/>

◎リムエネルギー総合指数22種(レックス22、2010年平均=100)

29日のレックス22は、前日から2.95ポイント下落し165.22です

-----リムレポートのご紹介-----

リム情報開発のレポートラインアップは、下記のURLからアクセスください。各レポートのサンプルに加え、内容についての詳細な説明がご覧いただけます。

URL: <https://www.rim-intelligence.co.jp/report/>

TEL: 03-3552-2411 / E-mail: info@rim-intelligence.co.jp

原油・コンデンセート

アジア石油製品

バンカーオイル

ローリーラック (国内陸上)

ジャパン石油製品 (国内海上)

LPG

LNG

石油化学

ポリオレフィン

電力

バイオマス (週刊)

デイリーデータ

Rim Data File

クリーンエネルギー (週刊)

GROSS VIEW軽油/重油

エネルギー通信



◎North/South America

--- 28Aug24 Closing Quotes ---

Port/Location	380CST		VLSFO		LSMGO #	
	Low - High	Change	Low - High	Change	Low - High	Change
Vancouver BC*	480.00 - 483.00	-10.00	668.00 - 671.00	-7.00	755.00 - 765.00	-24.00
Seattle/Tacoma*	479.00 - 482.00	-7.00	650.00 - 653.00	-4.00	764.00 - 774.00	-6.00
Los Angeles*	518.00 - 521.00	-5.00	610.00 - 613.00	-5.00	746.00 - 756.00	-6.00
San Francisco*	NA - NA	-	640.00 - 643.00	+2.00	760.00 - 770.00	+10.00
New York*	530.00 - 533.00	-3.00	580.00 - 583.00	-5.00	730.00 - 740.00	-13.00
Philadelphia*	509.00 - 512.00	-5.00	567.00 - 570.00	-5.00	722.00 - 732.00	-3.00
Norfolk*	497.00 - 500.00	-4.00	574.00 - 577.00	-2.00	720.00 - 730.00	-5.00
Houston*	445.00 - 448.00	-5.00	551.00 - 554.00	-9.00	680.00 - 690.00	-20.00
New Orleans*	462.00 - 465.00	-5.00	557.00 - 560.00	-5.00	679.00 - 689.00	-14.00
Panama*	446.00 - 449.00	-10.00	582.00 - 585.00	-5.00	730.00 - 740.00	-10.00

--Note: In US DLRS/MT, *Ex-wharf

◎Europe

--- 28Aug24 Closing Quotes ---

Port/Location	380CST		VLSFO		LSMGO	
	Low - High	Change	Low - High	Change	Low - High	Change
Rotterdam	446.00 - 449.00	-6.00	552.00 - 555.00	-1.00	655.00 - 665.00	-13.00
Antwerp	457.00 - 460.00	-3.00	555.00 - 558.00	-6.00	665.00 - 675.00	-10.00
Hamburg	512.00 - 515.00	-5.00	566.00 - 569.00	-3.00	764.00 - 774.00	-1.00
Gibraltar	502.00 - 505.00	-17.00	577.00 - 580.00	-10.00	730.00 - 740.00	-20.00
Algeciras	502.00 - 505.00	-17.00	577.00 - 580.00	-10.00	730.00 - 740.00	-20.00

--Note: In US DLRS/MT

◎Middle East/Africa

--- 28Aug24 Closing Quotes ---

Port/Location	380CST		VLSFO		LSMGO	
	Low - High	Change	Low - High	Change	Low - High	Change
Las Palmas	517.00 - 520.00	-15.00	586.00 - 589.00	-8.00	740.00 - 750.00	-20.00
Tenerife	517.00 - 520.00	-15.00	586.00 - 589.00	-8.00	740.00 - 750.00	-20.00
Kuwait	455.00 - 458.00	-14.00	599.00 - 602.00	-9.00	755.00 - 765.00	-10.00
Fujairah	455.00 - 458.00	-14.00	599.00 - 602.00	-9.00	755.00 - 765.00	-10.00

--Note: In US DLRS/MT

◎Asia

--- 28Aug24 Closing Quotes ---

Port/Location	380CST		VLSFO		LSMGO (LSMDO: Japan)	
	Low - High	Change	Low - High	Change	Low - High	Change
Tokyo Bay	520.00 - 523.00	-12.00	635.00 - 638.00	-10.00	798.00 - 808.00	-29.00
West Japan	535.00 - 538.00	-12.00	660.00 - 663.00	-10.00	808.00 - 818.00	-29.00
Ise Bay	530.00 - 533.00	-12.00	655.00 - 658.00	-10.00	798.00 - 808.00	-29.00
#Rim Average-Aug	544.00	-1.64	644.64	-1.36	823.91	-3.95
S. Korea	486.00 - 489.00	-11.00	619.00 - 622.00	-20.00	661.00 - 671.00	-24.00
Taiwan Kaohsiung PP***	534.00 - 537.00	0.00	638.00 - 641.00	+3.00	770.00 - 773.00	+5.00
Taiwan Keelung PP***	NA - NA	-	638.00 - 641.00	+3.00	770.00 - 773.00	+5.00
Taiwan Taichung PP***	NA - NA	-	638.00 - 641.00	+3.00	770.00 - 773.00	+5.00
Taiwan Others PP***	NA - NA	-	638.00 - 641.00	+3.00	770.00 - 773.00	+5.00
Shanghai	540.00 - 543.00	-8.00	636.00 - 639.00	-13.00	729.00 - 739.00	-20.00

Zhoushan	473.00 - 476.00	-45.00	616.00 - 619.00	-13.00	695.00 - 705.00	-35.00
Hong Kong	478.00 - 481.00	-12.00	634.00 - 637.00	-6.00	665.00 - 675.00	-20.00
Singapore	462.00 - 465.00	-11.00	631.00 - 634.00	-9.00	658.00 - 668.00	-22.00
Bangkok	524.00 - 527.00	-6.00	646.00 - 649.00	-7.00	738.00 - 748.00	-16.00
Colombo	NA - NA	-	674.00 - 677.00	-8.00	765.00 - 775.00	-19.00

--Note: In US DLRS/MT, *Nakhodka, Vostochny, Vladivostok, ***Posted Prices
 #Rim Tokyo Bay monthlyly average

◎特集記事
○代替燃料
LNG bunker prices — 27Aug24 Closing Quotes —

Port/Location	Change#	Low	High	Change#
Rotterdam	-3	578	638	-3
Singapore	+2	615	675	+2

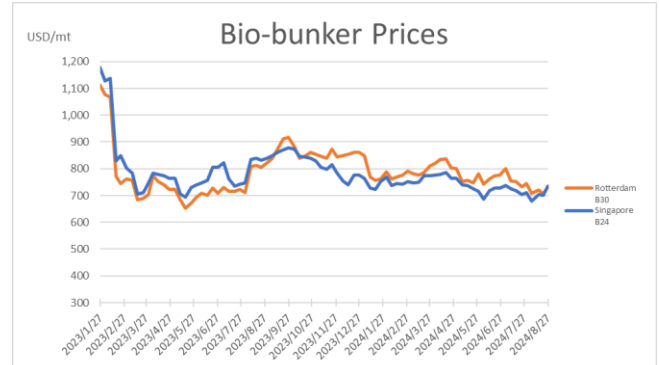
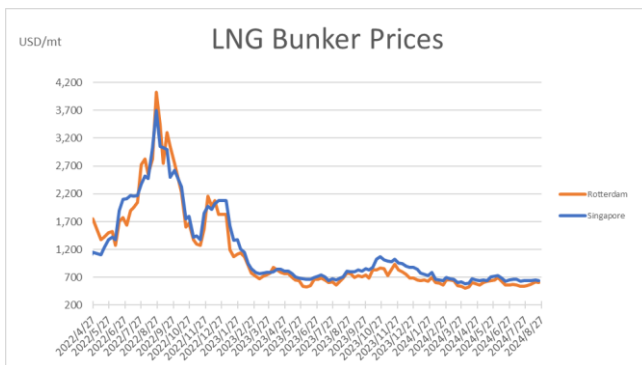
--Note: In US DLRS/MT, #from the previous week

Bio-bunker prices — 27Aug24 Closing Quotes —

Port/Location	Change#	Low	High	Change#
Rotterdam B30	+26	730	733	+26
Singapore B24	+33	733	736	+33

--Note: In US DLRS/MT, #from the previous week, UCOME-based

(毎週木曜日に価格を更新いたします)


バイオバンカー市況=上昇、VLSFOにタイト感 27日

バイオ混合率最大30%のVLSFO価格の気配値は、ロッテルダム渡しで730.00~733.00ドル、バイオ混合率最大24%のVLSFO価格の気配値は、シンガポール渡しで733.00~736.00ドルといずれも先週から上昇した。市況連動相場の商いでは、前者がFOBロッテルダム0.5%S重油市況(バージ)に対し190~193ドルのプレミアム、後者がシンガポール0.5%S重油市況比で127~130ドルのプレミアムで取引されているようだ。欧州連合域内排出量取引制度(EUA)では、二酸化炭素(CO2)の先物価格が27日現在、トンあたり70ユーロ台後半で推移している。

バイオバンカーのサプライヤーによると、足元のVLSFOのタイト感を考慮し、シンガポールでのB24-VLSFOは同市況に対し155ドルのプレミアムでの成約を目指していた。市場関係者によると、品質を担保したVLSFOの供給が著しく低下し、最終的に供給するバイオバンカーも数量が減っているようだ。ただ、基材となるバイオ燃料は需要不振から潤沢感が強く、取引水準は同市況に対し127~130ドルのプレミアムにとどまった。

シンガポール港湾局(MPA)によると、2024年のバイオバンカー販売数量は3月の6万6,000トンが最も

多く、それ以降も平均して毎月5万トン台前半を維持するものの、市場関係者が想定していた7万トンには及んでいない。一方、基材となるバイオ燃料の需要は弱く、シンガポールでは、中国などから輸入しているUCOやUCOMEの在庫が積み上がっており、潤沢感が強いという。

市場関係者によると、中国出しのUCO/UCOME価格が高止まりするなか、最終製品であるバイオバンカー一等への利益転嫁も出来ていないという。欧州で中国品に対する反ダンピング調査が続いた期間、最大の需要家である欧州への輸出が減り、中国の輸出量は前年からほぼ半減しているという。中国国内では、UCO回収事業者およびUCOME製造企業の30%しか稼働しておらず、供給が滞っている。9月着シンガポール品のUCOMEは1,045~1,105ドルで取引されているようだ。

米国では、再生可能エネルギーを生産する少なくとも2社に対し、米国環境保護庁(EPA)が原料調達および供給網の調査を開始した。一部の企業が、不正な原料を使用してUCOを製造し、政府補助金を得た可能性があることが背景にあるという。同検査では、原料が政府の基準に適合しているか確認する。政府発表によると、アジアから流入するUCOにパーム油などの植物油が混ぜられているという。このため適正な価格設定がなされないとの懸念が出ている。同様の動きは欧州でも見受けられる。7月には中国産のUCO/UCOME/HVOに対して反ダンピング措置を発動。一部企業に対して8月から追加関税を適用している。バイオ燃料トレーダーは中国出しのUCO/UCOMEが一段と減少し、価格が高止まりするとの懸念を示している。

◎マーケットコメント

○概況

28日のバンカー相場は、原油安を受け大方の地域で下落した。

28日のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)のWTI原油先物相場は続落した。当限10月物の終値は前日比1.01ドル/バレル安の74.52ドル。1週間前よりも2.59ドル高い。

米国の原油需要が鈍化するとの見方が強まり、売りが先行した。米エネルギー情報局(EIA)が28日に発表した週間の在庫統計によると、先週末23日までの1週間で原油在庫は80万バレル減少

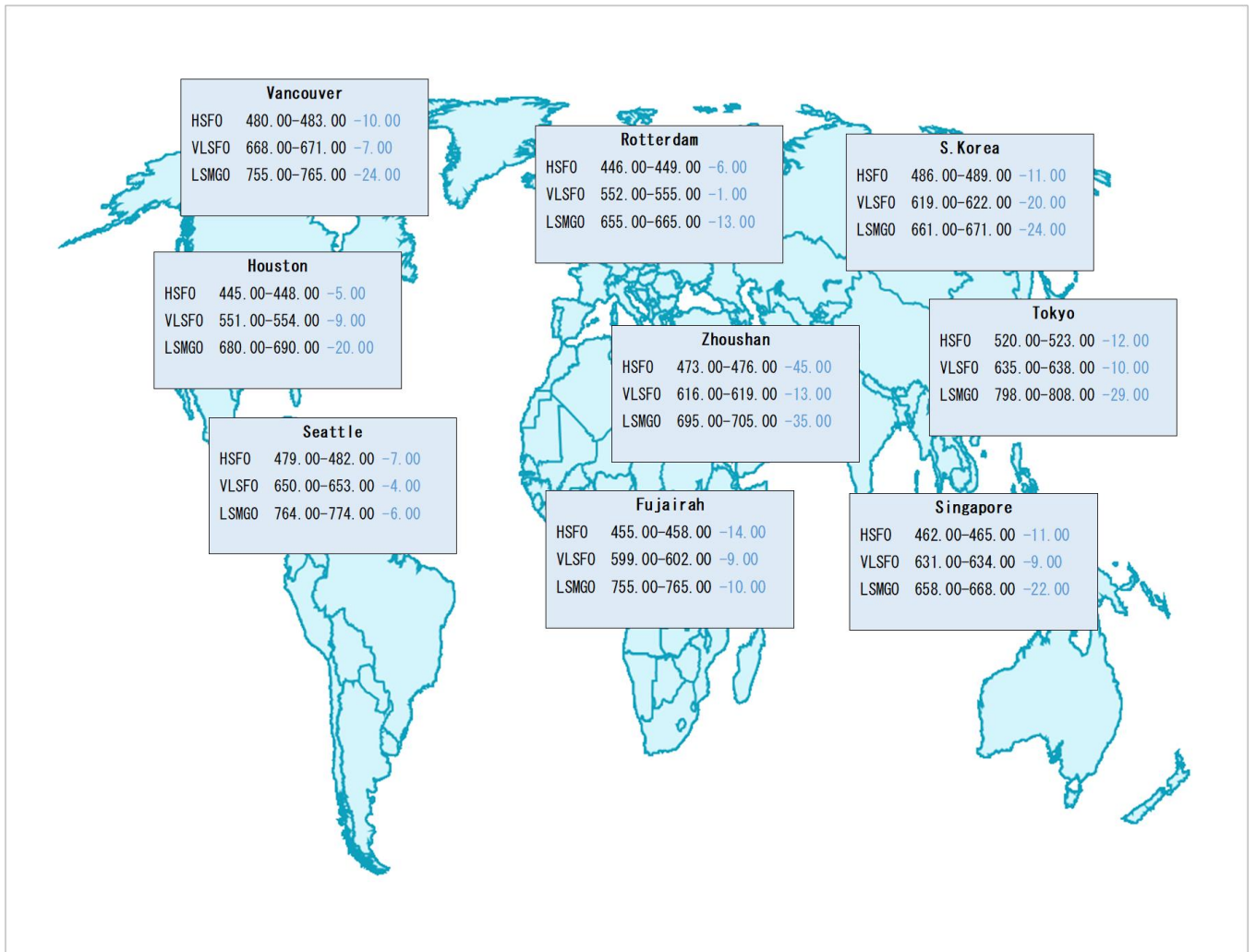
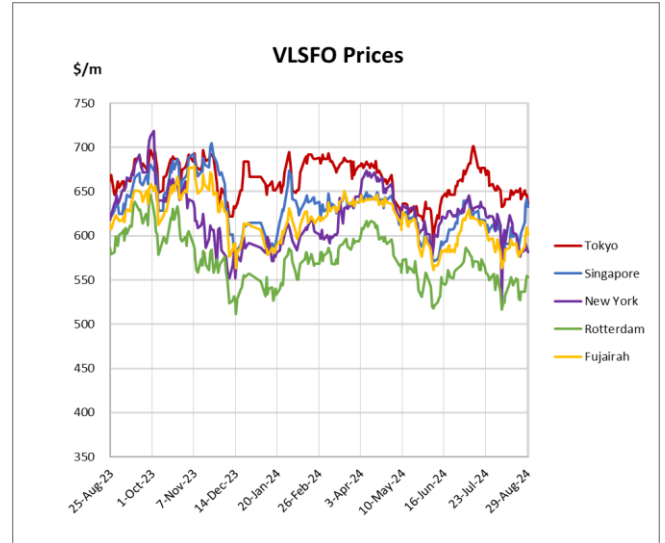
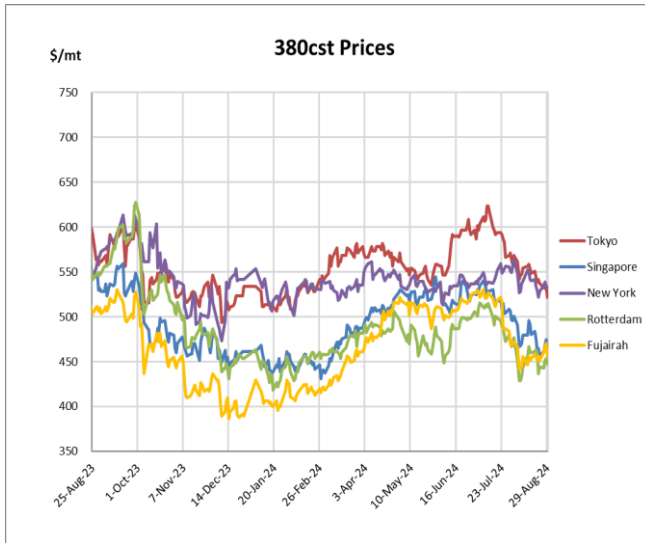
したが、取り崩し幅は市場予想に届かなかった。市場関係者らは事前に、同230万バレルの減少を予想していた。また、為替のドル安/ユーロ高が一服し、ドル建て商品の割安感がやや後退したことも、ドル建てで取引される原油の売りを誘った。

インターコンチネンタル取引所(ICE)の北海ブレント原油先物相場も続落した。当限10月物の終値は前日比90セント安の78.65ドル。1週間前と比べると2.60ドル高い。

28日 主要原油の当限引け値は次のとおり。

* NYMEX・WTI 10月： 74.52ドル（前日比 1.01ドル安）

* ICE・BRENT 10月： 78.65ドル（前日比 0.90ドル安）



○バンクーバー

バンクーバーの380cst相場は、480.00～483.00ドルと前日から10.00ドル大幅に下落した。売唱えは480.00～507.00ドルが聞かれた。

硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、668.00～671.00ドルと同7.00ドル下落した。売唱えは668.00～680.00ドルが聞かれた。

硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、755.00～765.00ドルと同24.00ドル大幅に下落した。売唱

えは755.00～808.00ドルが聞かれた。いずれも原油安を受けた。

○米西海岸

シアトルの380cst相場は、479.00～482.00ドルと前日から7.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、650.00～653.00ドルと同4.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、764.00～774.00ドルと同6.00ドルそれぞれ下落した。いずれも原油安を受けた。

ロサンゼルス380cst相場は、518.00～521.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、610.00～613.00ドルといずれも前日から5.00

ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、746.00～756.00ドルと同6.00ドルそれぞれ下落した。いずれも原油安を受けた。

サンフランシスコの硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、640.00～643.00ドルと前日から2.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、760.00～770.00ドルと同10.00ドルそれぞれ上昇した。いずれも売り圧力の後退が相場を押し上げた。

○米東海岸

ニューヨークの380cst相場は、530.00～533.00ドルと前日から3.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、580.00～583.00ドルと同5.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、730.00～740.00ドルと同13.00ドルそれぞれ下落した。

フィラデルフィアの380cst相場は、509.00～512.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、567.00～570.00ドルといずれも前日から5.00ド

ル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、722.00～732.00ドルと同3.00ドルそれぞれ下落した。

ノーフォークの380cst相場は、497.00～500.00ドルと前日から4.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、574.00～577.00ドルと同2.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、720.00～730.00ドルと同5.00ドルそれぞれ下落した。いずれも原油安を受けた。

○米ガルフ

ヒューストンの380cst相場は、445.00～448.00ドルと前日から5.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、551.00～554.00ドルと同9.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、680.00～690.00ドルと同20.00ドルそれぞれ下落した。

ニューオーリンズの380cst相場は、462.00～465.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、557.00～560.00ドルといずれも前日から5.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、679.00～689.00ドルと同14.00ドルそれぞれ下落した。いずれも原油安を受けた。

○北西ヨーロッパ

オランダのロッテルダム380cst相場は、446.00～449.00ドルと前日から6.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、552.00～555.00ドルと同1.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、655.00～665.00ドルと同13.00ドルそれぞ

れ下落した。

バンカー油在庫の減少を反映し、ロッテルダムでのバンカー油価格の下値は支えられている。石油製品のクラックマーゲジンの低さを受け、

製品の精製量が減少していたという。市場関係者は、VLSFOカーゴマーケットがシンガポールで堅調であるため、ロッテルダムからの輸出を検討するプレーヤーもいるものの、転送余力を持つほどの在庫がないと指摘した。9月渡しはさらに逼迫感が増すとの見方も強まっている。VLSFOの最短の受け渡しは引き合いから6日以降という。

ベルギーのアントワープの380cst相場は、457.00～460.00ドルと前日から3.00ドル、硫黄

分0.5%以下のVLSFO相場は、555.00～558.00ドルと同6.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、665.00～675.00ドルと同10.00ドルそれぞれ下落した。

ドイツのハンブルグの380cst相場は、512.00～515.00ドルと前日から5.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、566.00～569.00ドルと同3.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、764.00～774.00ドルと同1.00ドルそれぞれ下落した。いずれも原油安を受けた。

○ジブラルタル・アルヘシラス

英領ジブラルタルの380cst相場は、502.00～505.00ドルと前日から17.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、577.00～580.00ドルと同10.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、730.00～740.00ドルと同20.00ドルそれぞれ大幅に下落した。

スペインのアルヘシラスの380cst相場は、502.00～505.00ドルと前日から17.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、577.00～580.00ドルと同10.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、730.00～740.00ドルと同20.00ドルそれぞれ大幅に下落した。いずれも原油安を受けた。

○フジャイラ

アラブ首長国連邦(UAE)フジャイラの380cst相場は、455.00～458.00ドルと前日から14.00ドル大幅に下落した。シンガポール重油先物安を受けた。売唱えは455.00～490.00ドルが聞かれた。

硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、599.00～602.00ドルと同9.00ドル下落した。シンガポ

ール0.5%S重油先物安を受けた。売唱えは599.00～625.00ドルが聞かれた。

硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、755.00～765.00ドルと同10.00ドル下落した。シンガポール軽油先物安を受けた。売唱えは755.00～825.00ドルが聞かれた。

○日本

日本の380cst相場は、京浜で520.00～523.00ドルと前日から12.00ドル大幅に下落した。シンガポール重油先物安を受けた。売唱えは520.00～535.00ドルが聞かれた。

硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、京浜で635.00～638.00ドルと同10.00ドル大幅に下落した。シンガポール0.5%S重油先物安を受けた。売唱えは635.00～661.00が聞かれた。売り気は引き続き旺盛、少ない引き合いに対し、価格競

争が激しさを増している。月初渡し400～600トンの引き合いに対し646.00ドル、中旬渡し420～460トンの引き合いに対し635.00ドルの唱えがそれぞれ寄せられた。なお、ENEOSは台風の影響を受け、9月6日以前の受け渡しに慎重な姿勢をみせている。一方、出光興産は目立った出荷制限を行っていないようだ。

硫黄分0.5%以下のLSMGO相場は798.00～808.00ドルと同29.00ドル大幅に下落した。シ

ンガポール軽油先物安を受けた。売唱えは808.00~818.00ドルが聞かれた。ENEOS、出光興産は29日以降のA重油0.5%S仕切り価格を4,000円切り下げた。一方、補助金は20,000円

/klから3,400円/kl減額の16,600円/klとなっており、差し引きで600円の下げとなった。なお、リムバンカー重油VLSF0の8月の月間平均価格は644.64ドルと先月より28.25ドル安い。

○韓国

韓国の380cst相場は、486.00~489.00ドルと前日から11.00ドル大幅に下落した。シンガポール重油先物安を受けた。GSカルテックスは9月8日以降の受け渡しを条件に490.00~493.00ドルで売り唱えた。市場関係者によると、台風10号の接近に伴い受け渡しの日程に遅延が生じているようだ。

硫黄分0.5%以下のVLSF0相場は、619.00~622.00ドルと同20.00ドル大幅に下落した。シ

ンガポール0.5%S重油先物安を受けた。S-オイルは622.00~625.00ドル、SKエナジーは629.00~632.00ドルでそれぞれ売り唱えた。

硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、661.00~671.00ドルと同24.00ドル大幅に下落した。シンガポール軽油先物安を受けた。SKエナジーは671.00~681.00ドルで売り唱えた。なお、SKエナジーはVLSF0、LSMGOともに9月1日以降の受け渡しが最短となっている。

○中国

中国・舟山の380cst相場は、473.00~476.00ドルと前日から45.00ドル暴落した。シンガポール重油先物安を反映した。売唱えは473.00~515.00ドルが聞かれた。

硫黄分0.5%以下のVLSF0相場は616.00~619.00ドルと同13.00ドル反落した。シンガポール0.5%S重油先物安が影響した。売唱えは616.00~640.00ドルが聞かれた。市況連動相場の商いでは28日、9月3日以降渡し計500トン以上がシンガポール0.5%S重油市況対比23~47ドルのプレミアムで成約されたようだ。プレミア

ム幅は前日から横ばいで推移した。

舟山では潤沢な在庫と需要後退を背景に、販売価格が大幅に下落した。中国国営石油会社1社の供給不安が材料視されず、舟山のマーケットは軟調だ。一方、上海では輸出枠と在庫の不足から相場の下げ幅は限定的という。

硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は695.00~705.00ドルと同35.00ドル大幅に下落した。シンガポール軽油先物安が要因。売唱えは695.00~745.00ドルが聞かれた。

○香港

香港の380cst相場は、478.00~481.00ドルと前日から12.00ドル反落した。シンガポール重油先物安を映した。売唱えは478.00~489.00ドルが聞かれた。

硫黄分0.5%以下のVLSF0相場は、634.00~637.00ドルと同6.00ドル弱含んだ。シンガポー

ル0.5%S重油先物安が影響した。売唱えは634.00~650.00ドルが聞かれた。

硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、665.00~675.00ドルと同20.00ドル急落した。シンガポール軽油先物安が要因。売唱えは675.00~688.00ドルが聞かれた。

○シンガポール

シンガポールの380cst相場は462.00～465.00ドルと前日から11.00ドル反落した。シンガポール重油先物安を受けた。売唱えは462.00～475.00ドルが聞かれた。

硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、631.00～634.00ドルと同9.00ドル弱含んだ。シンガポール0.5%S重油先物安が影響した。売唱えは631.00～648.00ドルが聞かれた。市況連動相場の商いでは28日、9月6日以降渡し計450トン以上がシンガポール0.5%S重油市況対比35～49ドルのプレミアムで成約されたようだ。プレミアム幅は前日から横ばいで推移した。

シンガポール0.5%S重油先物安にもかかわらず、このところの供給不安から相場の下げ幅は限定的だ。著しいVLSFO在庫とその基材不足から、同市況比に対するプレミアムは30ドルを下回することは困難という。一方で供給不安から、燃料油の手配を航路に応じて中東フジャイラ、韓国、日本等に切り替える買い手の動きもある。

硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、658.00～668.00ドルと同22.00ドル急落した。シンガポール軽油先物安が要因。売唱えは658.00～679.00ドルが聞かれた。

◎公示価格

○台湾中油の公示価格=バンカー重油価格(380cst&LS180cst)、LSMGOをそれぞれ切り下げ

台湾中油(CPC)は29日、バンカー重油価格(380cst&LS180cst)を10.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO価格を20.00ドルそれぞれ大幅に切り下げた。主要港のスポット価格は以下のとおり。

	380cst	180cst (0.5%S)	LSMGO (0.1%S)
高雄	527.00	631.00	753.00
基隆	n. a.	631.00	753.00
台中	n. a.	631.00	753.00
その他	n. a.	631.00	753.00

◎マーケットニュース

○中国=7月の重油消費量、前年比26.42%減

リムの試算によると、中国の2024年7月の重油消費量は329万トンと、前年同月比26.42%、前月比6.49%それぞれ減少した。1～7月の累計は2,890万トンとなり、前年同期を17.81%下回った。中国国家统计局、中国税関によると、7月の重油生産量は358万トンと、前年同月比18.82%、前月を1.02%それぞれ下回った。輸入量は138万トンと、前年同月比13.98%、前月比7.64%いずれも減となった。一方、輸出量は166万トンと、前年比8.37%、前月比4.88%それぞれ増加した。

◎お知らせ

○電力データCD・2023年度版の販売開始について

リム情報開発は、電力入札データの2023年度版CDを、7月17日から販売開始しました。初版となる2014年度版のリリース以来、各方面からご好評をいただいております電力入札データの2023年度版となります。最新版では、2023年4月から2024年3月までの1年間に、全国の公共機関が公募した電力調達について、詳細な情報を提供いたします。2023年度版は、収集件数4,071件(昨年度4,168件)で、うち比較可能なデータは2,058件(同1,000件)です。

※「比較可能データ」：予定供給量、契約電力、契約金額がそろった案件を集計(入札不調、入札条件が不明などの案件は除外)



関連記事

<https://www.rim-intelligence.co.jp/news/data/1777043.html>

お申込みこちらへ

<https://www.rim-intelligence.co.jp/contact/form/powerData.html>

○リム創業40周年記念本『エネルギーの歩み』発売のお知らせ

リム情報開発株式会社は2024年2月、創業40周年を記念し、『エネルギーの歩み』を刊行いたしました。石油メジャーの誕生から脱炭素化に至るまで、エネルギーの歴史をわかりやすくひも解くとともに、リムならではの市況解説もふまえた充実の一冊です。原油、石油製品、LNG、LPGの貿易統計に加え、年表も資料として掲載しており、業務や勉強に幅広く利用していただけます。この機会にぜひお申し込みください。定価：33,000円（税込）※送料が別途かかります。

URL: <https://www.rim-intelligence.co.jp/contents/info/40book/>

TEL: 03-3552-2411 / E-mail: info@rim-intelligence.co.jp

○クロスビュー重油レポートのお知らせ

産業燃料として欠かせない重油の用途は、船舶燃料、発電、ボイラー用と多岐にわたります。ただ、「同じ重油を扱っているのに、他業界の需要動向についてはまったく知識がない」といった声もあり、多くの市場関係者から、「重油に関する情報を幅広く知りたい」という要望をしばしばいただくようになりました。

こうした状況を踏まえ、当社が得意とする価格取引情報と各種の統計データを組み合わせ、国内外の重油マーケットを多面的に捉えようと試みているのがこのレポートです。内燃研・メニュー価格予想、アスファルト最新事情、さらに昨今一番注目されている脱炭素エネルギー関連情報など幅広いトピックも取り上げています。毎月10日号および25日号の計2回発行です。

内容についてのご質問等は、リム・クロスビューチームまで御連絡ください。

電話：03-3552-2411 E-Mail: info@rim-intelligence.co.jp

◇

※リムレポートの転送は著作権により堅く禁じられております。購読契約者である組織以外だけでなく、同契約者の組織内の他部署、支社、支店などへの転送も出来ません。本レポートの全部もしくは一部の転載も禁じられています。著作権違反が発覚した場合、違約金が発生することがあります。本レポートに記載された情報の正確性については万全を期しておりますが、購読者が本レポートの情報をを用いて行う一切の行為に関して、リム情報開発株式会社は責任を負いません。また、天災、事変その他非常事態が発生し、または発生するおそれがあり、運営が困難となった場合、レポート発行を一時的に中断することがあります。

事業所一覧

[東京本社] Tel:03-3552-2411, Fax:03-3552-2415

e-mail: info@rim-intelligence.co.jp

[シンガポール支局] Tel: 65-6912-7359

e-mail: lim@rim-intelligence.co.jp

[北京支社] Tel: (86) 10-6498-0455, Fax: (86) 10-6428-1725



RIM INTELLIGENCE

Bunker Oil

3F Yaesudori Hata Bldg, 1 Chome 9-8 Hatchobori, Chuo-ku, Tokyo Japan
Tel: 81-3-3552-2411 Fax: 81-3-3552-2415 e-mail: info@rim-intelligence.co.jp

e-mail: ma@rim-intelligence.co.jp, huo@rim-intelligence.co.jp

[上海支社]

Tel: (86)-21-6760-6331, e-mail: rim_sh@rim-intelligence.co.jp

(C) 2024 RIM INTELLIGENCE CO.

試読 >

お申し込み >